# 成績通知書の記載内容について

1　令和８（２０２６）年度後期までに履修申告したすべての科目が表示されています。

2　評価欄の「秀」、「優」、「良」、「可」は合格（単位修得）です。

| 評価 | | 評点 |
|---|---|---|
| 合格 | 秀 | １００点～９０点 |
| | 優 | ８９点～８０点 |
| | 良 | ７９点～７０点 |
| | 可 | ６９点～６０点 |
| 不合格 | 不可 | ５９点～　０点 |

※「未」は現在履修中の科目
「○合」は単位認定等で
認められた科目

3　「不(=不可）」は不合格です。これは、５９点以下で試験に合格しなかったことを意味していますが、次年度（次学期）以降に開講される講義等を再度申告して、履修することが可能です。
「保(=保留)」は、担当教員が求める何らかの条件を満たさないままの状態になっていることを意味しており、条件を満たすと合格になる場合があります。

4　【その他】の欄に記載されている科目は、卒業要件単位には含まれません。

5　半期（前期または後期）に履修申告できる単位数（履修上限）は２４単位です。
２４単位の履修上限には、集中講義（週時間割外で開講されるもの）、卒業研究、課外科目等は含まれません。

6　履修方法・必修科目の詳細については、入学時に学生本人に配付している「履修の手引き」で確認することができます。

7 ＧＰＡ（ジー・ピー・エー：Grade Point Average）について
個々の学生の学業成績を数値化したものです。岩手大学では，各授業科目の履修単位数に成績評価によるポイント（秀＝４，優＝３，良＝２，可＝１，不可＝０）を掛けた数字の合計を，履修した単位数で割って算出した値をＧＰＡとしています。

$$\text{ＧＰＡ}=\frac{\text{「秀」単位数}\times 4+\text{「優」単位数}\times 3+\text{「良」単位数}\times 2+\text{「可」単位数}\times 1+\text{「不可」単位数}\times 0 \quad (1)}{\text{「秀」単位数}+\text{「優」単位数}+\text{「良」単位数}+\text{「可」単位数}+\text{「不可」単位数} \quad (2)}$$

※（１）は履修単位数×成績評価によるポイントの合計，（２）は履修単位数

上記の計算式の対象となる授業科目は卒業要件単位に算入される授業科目です。ただし，成績評価がないもの（「○合」など），「保留」となっているものは含まれません。
なお，不可だった授業科目を再度履修して単位修得した場合，再履修による結果でＧＰＡを算出します（再履修による単位修得後は，不可だった初回の履修単位数は分母から除かれます）。

8 理工学部ＧＰ制度について
ＧＰとは Grade Point の略で、簡単に言えば成績の評価点です。各評価に対して次のようなＧＰ(評価点)を与え、その合計点を出します。
ＧＰの算出については、詳細な要件があります。それにより、ＧＰ算出には入らない科目もあります。

| 成績評価 | ＧＰ(評価点) |
|---|---|
| 秀　（１００～９０） | 4 |
| 優　（８９～８０） | 3 |
| 良　（７９～７０） | 2 |
| 可　（６９～６０） | 1 |

理工学部ＧＰ＝「秀」の単位数×４＋「優」の単位数×３＋「良」の単位数×２＋「可」の単位
例　「秀」が５科目（１０単位）、「優」が３科目（６単位）、「可」が１科目（２単位）
１０×４＋６×３＋２×１　＝　６０
↑この値が理工学部ＧＰ
※なお、理工学部ＧＰは卒業要件となるものではありません。

**○ 学生の修得すべき単位数**
学科、コース、入学年度ごとに異なります。
詳細は、「履修の手引き」でご確認ください。